

CASBEE® 京都-新築

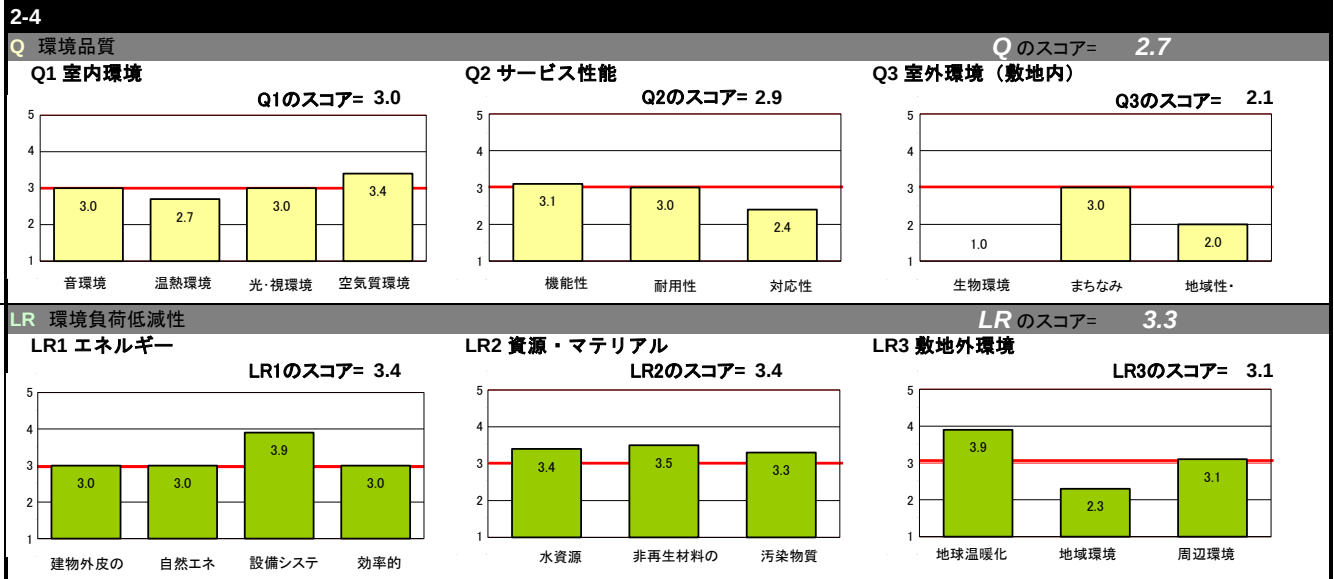
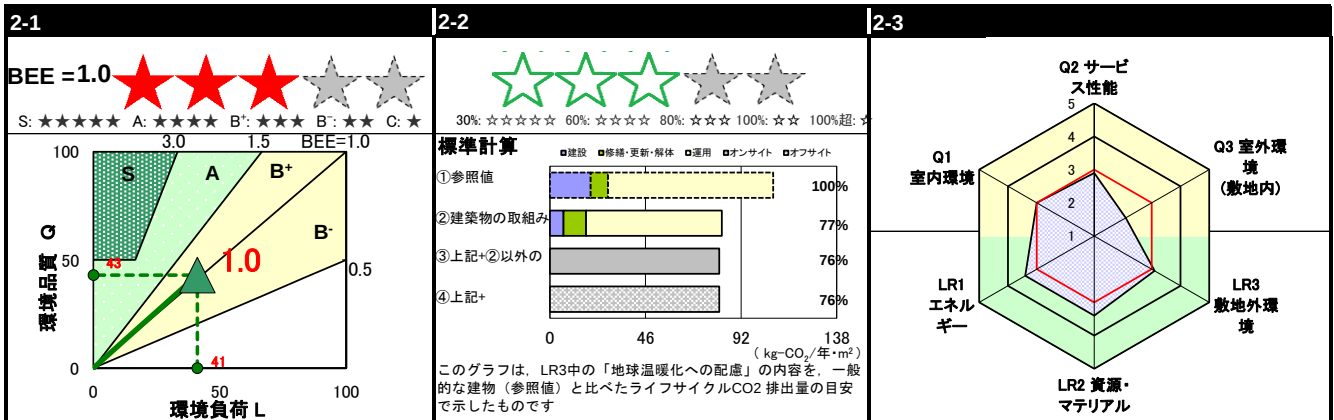
標準システム
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2015年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2015 (v.1.0)

1-1		1-2	
建物名称	〈仮称〉イーグルコート柳辻駅前計画 新築工事	階数	地上11F
建設地	京都市山科区柳辻草海道町9番5、9番6	構造	RC造
用途地域	商業、防火、31m高度、町並み建造物景観地区、二種住居、準防、50m二種高度	平均居住人員	175 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年3月16日
敷地面積	676 m ²	作成者	藤森毅志
建築面積	513 m ²	確認日	2018年3月17日
延床面積	5,070 m ²	確認者	平野哲也



さい



3 総合		その他
・省エネルギーに優れた住環境。		
Q1 室内環境 ・内装材にはすべてF☆☆☆☆製品の使用。	Q2 サービス性能 ・光ケーブルインターネット利用。	Q3 室外環境 (敷地内) ・特になし
LR1 エネルギー ・太陽光発電設備を設置。 ・LED照明使用。	LR2 資源・マテリアル ・地域産木材使用。	LR3 敷地外環境 ・光害の抑制に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される